

THE 40TH ANNUAL MEETING OF THE JAPANESE ASSOCIATION FOR THE STUDY OF PAIN

新しい疼痛治療をめざして

第40回 日本疼痛学会

特別講演

浅原 弘嗣 (医科歯科大)

◇ RNA 階層における炎症とがんの病態制御

教育セミナー

成田 年 (星薬大)

◇ 痛みの遷延化におけるエピジェネティクスメカニズムの理解

加藤 総夫 (慈恵医大)

◇ 光遺伝学・化学遺伝学を用いた痛み関連ネットワークの機能解析

特別セミナー

宮崎 東洋 (東京クリニック) ◇ 臨床経験からえた事柄

上園 保仁 (国立がんセ) ◇ 漢方と痛み

シンポジウム

- 脳卒中後疼痛研究の最前線
- 幻肢痛のメカニズムと新規治療戦略
- 痒みのトランスレーショナル神経生物学～げっ歯類からヒトまで
- 電気生理学アプローチによる痛み研究
- 三叉神経領域の神経障害性疼痛の特異性
- 内臓痛の分子メカニズムー特に神経系と免疫系のクロストークについて
- 線維筋痛症
- 痛みと行動科学
- 慢性疼痛に対する運動療法の効果のメカニズムを探る

国際シンポジウム (Opioid and Pain)

Keynote Lecturer

Lakshmi A. Devi (Mount Sinai, NY)

Invited Speakers

Chris Evans (UCLA), Catherine Cahill (UCLA)

Minoru Narita, Wakako Fujita

2018年

6月15日(金) ▶ 16日(土)

会長 植田 弘師 (長崎大学生命医科学域 創薬薬理学分野 教授)

会場 長崎ブリックホール

ホームページ ▶ <http://www.c-linkage.co.jp/jasp2018/>